

私はこれで合格！先輩のリアル勉強法！ ～国家試験対策編～



C棟3階 2025年入職
A.Kさん
日星高等学校卒業

要点を整理して効果的に学習

私は高校の看護科で学んでいたこともあり、国試の勉強を本格的にはじめたのは5年生になってからでした。4年生のうちから進められた方が良かったのかもしれませんが、臨地実習で毎日が慌ただしかったので、まずは実習に集中し、実習が一段落してから試験勉強をはじめました。勉強の進め方としては、50満点中40点を占める必修問題の対策を優先し、一般・状況設定問題は後半に取り組むようにしました。また、学校の授業の進行に合わせて、「母性」「精神」など分野ごとに学習を進めたことで、理解が深まったと思います。

模試の結果を分析することが大切

もうひとつ重視したのが模擬試験です。点数だけを見て一喜一憂するのではなく、「どこで間違えたのか」を確認して、復習するように心がけました。個人的には国試問題の傾向を分析するよりも、自分の弱点を知る方が大事だと思います。学習期間が長いので、やる気を保つのも大変です。私は友だちとテレビ電話をつなげて、教え合ったり励まし合ったりしました。健康に気をつけてがんばってください！



看護学生さんのための【奨学金制度】をご用意♪

条件に合わせて月額50,000円と100,000円の貸与コースがあります。その他の奨学金との併願も可能など、ぜひご希望の方は別紙パンフレットまたはホームページをご確認ください♪

車で近い 京都市内から約1時間

大阪市内から約2時間(高速バス有)
神戸市内から約2時間(高速バス有)

JR舞鶴線・小浜線：『東舞鶴』駅下車、徒歩5分あるいは『共済病院前』バス停で下車すぐ
舞鶴若狭自動車道：『舞鶴東IC』出口より約8km

国家公務員共済組合連合会
舞鶴共済病院

〒625-8585 京都府舞鶴市字浜1035番地
TEL:0773-62-2510 FAX:0773-64-4301



すまいる vol.4



舞鶴ですまいる♪ 看護学生 就活応援広報誌



就活中の看護学生の皆さんへ

今号の「すまいる」では、先輩看護師が就活の“気になる疑問”に答えるQ&Aコーナーをはじめ、国試対策の体験談や、就活準備・心構えなど体験談を紹介しています。実際に現場で活躍する先輩たちの言葉が、皆さんが思い描く“なりたい看護師像”をより具体的にイメージするきっかけになれば嬉しいです。





Q 就活って、いつ頃から準備すれば良いのでしょうか？

A 自分に合った病院を落ち着いて選ぶためには、できるだけ早めに取り組む方が良いでしょう。実習やレポート、国試対策などと重なると焦りやすいので、前もって計画を立てて進めることが大切です。

Q 就職を機にひとり暮らしをする予定です。少し不安もあるのですが、安心して暮らすためにできることはありますか？

A 環境が大きく変わるので、不安を感じるのは当然です。ひとり暮らしをしている同期と話したり、困った時には先輩に相談したりすると安心につながります。テレビ電話で両親や地元の友だちの顔を見ながら話をするのも励みになりますよ！

Q 就職試験についての質問です。複数の試験日程がある病院が多いのですが、回を重ねるごとに合格(採用)率は下がるのでしょうか？

A 一般的には、初回である程度の人数を確保する病院が多いようです。2回目以降だからといって採用されにくいわけではありませんが、希望の病院がある場合は早めに受験することをおすすめします。

Q 社会人経験を経て、30代後半で看護師になりました。新卒の方と比べると、新しいことを吸収する力や体力面で心配なのですが、大丈夫でしょうか？

A 心配いりません。当院は年齢・経験に関係なく、年間の到達目標を達成しながら成長できる、教育体制とサポートが整っています。また、無理なく働きつづけられるよう、上長の方々も支援してくださるので安心です。

Q 配属先の希望を決める際、どんなところを重視すると良いですか？

A 当院では入職後2か月間は配属を決めずに、集合研修や病棟ローテーションが行われます。ですので、最初から絞り込まずにさまざまな診療科を経験したうえで、研修担当者さんと相談しながら決めることをおすすめします。

自分に合った病院選び ～入職の決め手となったポイント～

B棟3階 2025年入職 Y.Tさん 京都府医師会看護専門学校卒業
マッチングのポイントは情報と体験

私は、さまざまな診療科のある急性期病院で働きたいと考えていました。希望の部署は病棟という以外に特になく、配属先でスキルを磨いて成長したいという想いがあったため、就活では看護方針や教育体制に注目しました。専門学校に通っていたので2年生の冬頃から情報収集をはじめ、候補を絞り、休日を利用して病院見学会やインターンシップに参加。資料だけではわかりにくい雰囲気が自分に合っているかを確かめました。



充実の体制と丁寧な患者さん対応が決め手

当院を志望した決め手は、チームナーシングとPNSを採用している点です。中途採用だったこともあり、教育体制に加えて中途採用者へのサポートが充実しているところにも魅力を感じました。また、院内の清潔感や職員のみなさんが患者さんに丁寧に対応されている姿にも惹かれました。入職後のギャップもなく、やりがいを感じながら働いています。



- 年間休日130日以上！ ●
 - 充実したローテーション研修 ●
 - 病院徒歩1分！
安心の看護師寮 ●
 - 全国のKKR宿泊施設を
安くご利用頂けます ●
- インターンシップ随時受付中！**

就活を振り返って ～やっておいて良かったこと～

C棟4階 2025年入職 Y.Mさん 京都府立看護学校卒業



夢を実現するため 思いきってチャレンジ

50歳まで学校の教員として充実した毎日を送っていましたが、以前から感じていた看護職への関心や憧れが次第に強くなり、新しい世界に挑戦しようと決心しました。看護学校に入学してからは学習に集中しながらも、年齢制限のハードルがあることを考えて、就活の準備も早めにはじめました。

お互いの理解を深めることが大切

就活で重視したのは、幅広い領域の看護に携わり、成長できる環境があること。そして、自分と就職先がお互いに理解したうえで働くことでした。そのため、病院説明会や見学会、インターンシップには積極的に参加しました。そして最終的に、当院の看護部長の熱意とアットホームな職場の雰囲気に惹かれて志望しました。みなさんには、看護師を目指した想いを大切にして、就活に臨んでほしいと思います。

